

# 取扱説明書

## 乾湿両用掃除機 40L

品番：#2420740000 型式：PY6291

### 1, 各部名称

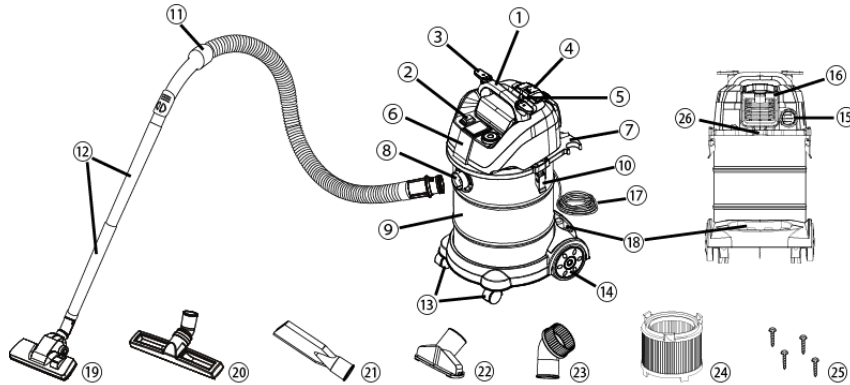


図 1

|               |              |
|---------------|--------------|
| ① キャリーハンドル    | ⑭ 固定輪        |
| ② 電源スイッチ      | ⑮ ブロワー口      |
| ③ 電源コード収納部    | ⑯ 排気フィルター    |
| ④ PUSHボタン     | ⑰ 電源コード      |
| ⑤ 目詰まりインジケーター | ⑱ アクセサリー収納部  |
| ⑥ モーターヘッド     | ⑲ 乾式用2WAYノズル |
| ⑦ ホース掛け部      | ⑳ 湿式用ノズル     |
| ⑧ 吸い込み口       | ㉑ スキマノズル     |
| ⑨ タンク         | ㉒ シート用ノズル    |
| ⑩ ラッチ         | ㉓ 丸毛ブラシ      |
| ⑪ ハンドル付きホース   | ㉔ メインフィルター   |
| ⑫ 2本継ぎパイプ     | ㉕ タッピングビス    |
| ⑬ 自在輪         | ㉖ パイプ掛け部     |

### 2, 組立方法

- i. 本体の⑩ラッチを持ち上げて解除し、⑥モーターヘッドを取り外してください。続いて、⑨タンク内の付属品を取り出してください（図2参考）。
- ii. 本体底部に⑬自在輪×2個、⑭固定輪×2個を挿入してください。⑭固定輪は、付属の②タッピングビス×2本で確実に固定してください（図3参考）。
- iii. 『手順i』で取り外した⑥モーターヘッドを⑨タンクにセットし、⑩ラッチで再固定してください（図2参考）。
- iv. 掃除機として使用する際は、本体の⑧吸い込み口に、⑪ハンドル付きホースを奥まで確実に挿入してください。ブロワーとして使用する際は、⑮ブロワー口に奥まで確実に挿入してください。⑪ハンドル付きホースを取り外す際は、各口のホース取外し用スイッチを押しながらホースを引き抜いてください（図4、5参考）。
- v. ⑫2本継ぎパイプを組み立て、⑪ハンドル付きホースに接続してください（図6参考）。
- vi. 使用用途に合った、⑲～㉓のアクセサリーを選択し⑫2本継ぎパイプの先端に接続してください（図1参考）。未使用のアクセサリーは、⑱アクセサリー収納部に収納してください。

・⑲乾式用2WAYノズル：床、畳、カーペット上の砂や埃などの乾燥したゴミ用です。

レバーの切り替えでブラシの出し入れが行えます。

・⑳湿式用ノズル：水などの液体用です。

・㉑スキマノズル：ホースの入らない隙間用です。

・㉒シート用ノズル：シートや布製品用です。

・㉓丸毛ブラシ：サッシや目地用です。

- vii. 保管の際は、必要に応じて②パイプ掛け部に⑫2本継ぎパイプを掛けるか、⑦ホース掛け部に⑪ハンドル付きホースを挟んでください（図7参考）。

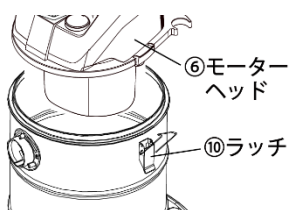


図 2

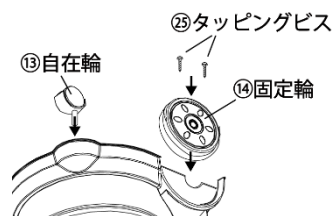


図 3



図 4



図 5

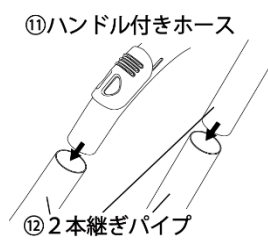


図 6

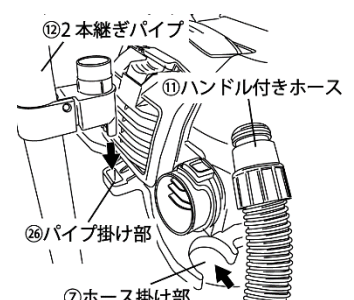


図 7

### 3、使用方法

- i. ②電源スイッチがOFF (○) になっていることを確認して、③電源コード収納部から①⑦電源コードを取り外し、プラグをAC100Vコンセントに確実に差し込んでください。その際、③電源コード収納部の左右のフックを軽く引き上げながら同方向側に90°回転させることによって、収納したコードを束ねた状態で外すことが可能です(図8、9参考)。
- ii. ②電源スイッチをON (I) に切り替えて使用してください(図8参考)。
- iii. 使用中、⑪ハンドル付きホースの風量調整レバーで吸引・吐出力の強弱を調整することができます(図10参考)。
- iv. 使用後は②電源スイッチをOFF (○) に切り替え、①⑦電源コードのプラグをAC100Vコンセントから抜き、③電源コード収納部に巻いて収納してください(図9参考)。

※使用中に、⑤目詰まりインジケータ部がオレンジ色になると吸引力、吐出力が低下している状態を示します(図11参考)。

④PUSHボタンを押すことで、一時的に②④メインフィルターに付着したゴミを⑨タンク内に落とし吸引力、吐出力が回復します。使用後は、『4、ゴミ処理及び、フィルター清掃方法』を参考にフィルター清掃を行ってください。

※本商品は、液体を吸引中に⑨タンク内が満タンになるとフロート弁が作動し、吸引力を低下させる構造になっています(フロート弁が作動しても、本商品の電源は自動的に切れません)。

- ・フロート弁が作動した場合は、吸引音が変化します。すぐに②電源スイッチをOFF (○) に切り替え、①⑦電源コードのプラグをAC100Vコンセントから抜き、『4、ゴミ処理及び、フィルター清掃方法』を参考に⑨タンク内の液体を廃棄してください。再始動時には、正常作動に戻ります。
- ・本商品を誤って転倒させてしまった際もフロート弁が作動する場合があります。その際も再始動後、正常作動に戻ります。

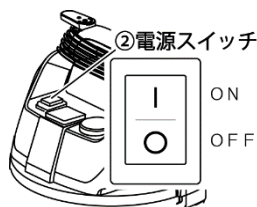


図8

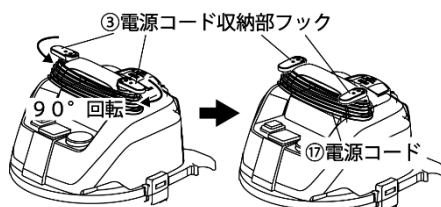


図9

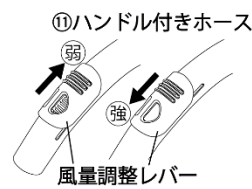


図10

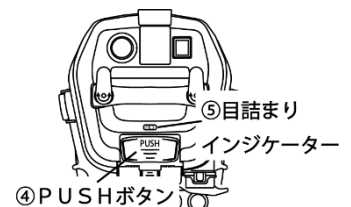


図11

### 4、ゴミ処理及び、フィルター清掃方法

※ゴミを廃棄する際やフィルターを清掃する際は、必ず②電源スイッチをOFF (○) にし、①⑦電源コードのプラグをAC100Vコンセントから抜いた状態で行ってください(図8参考)。

※②④メインフィルターが目詰まりすると吸引力や吐出力低下の原因となります。また、目詰まりした状態で使用を続けると本商品の故障の原因となります。定期的にゴミの廃棄、目詰まりの確認をし、早めに清掃を行ってください。

- i. 『2、組立方法 手順i』を参考にし、⑥モーターヘッドを⑨タンクから取り外してください(図2参考)。
- ii. ⑨タンク内に溜まったゴミを廃棄してください(図11参考)。  
※湿式(液体)で使用後は、その都度本体内、付属品内及び②④メインフィルターを洗浄し完全に乾燥させてください。
- iii. ②④メインフィルターを反時計回転方向に回して、⑥モーターヘッドから取り外してください(図12参考)。
- iv. ②④メインフィルターに付着しているゴミをブラシ等である程度取り除き、水道水で洗い流してください。汚れが落ちにくい場合は、中性洗剤を使用して洗浄してください。洗浄後は完全に乾燥させてください(図13参考)。  
※②④メインフィルターの洗浄に、酸性洗剤は絶対に使用しないでください。
- v. 乾燥後、『手順iii』の逆手順で②④メインフィルターを時計回転方向に回して、⑥モーターヘッドへ取り付けしてください(図12参考)。
- vi. 『2、組立方法 手順iii』を参考にし、⑥モーターヘッドを⑨タンクにセットし、⑩ラッチで再固定してください(図2参考)。
- vii. ⑩排気フィルターは汚れが酷いときのみ清掃してください。清掃する際は、フィルターカバー上部のスイッチを押しながらフィルターカバーを取り外し、続いて⑩排気フィルターを取り外してください。
- viii. ⑩排気フィルターを水道水で洗い流してください。必要であれば中性洗剤を使用して洗浄し、洗浄後は完全に乾燥させてください(図14参考)。

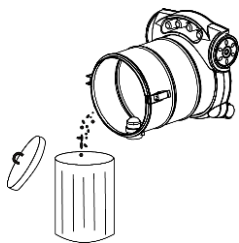


図 1 1

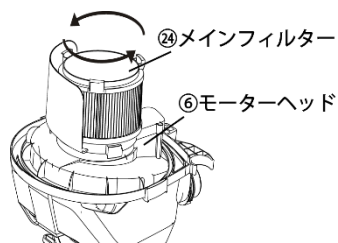


図 1 2

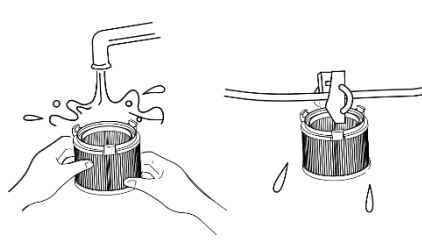


図 1 3

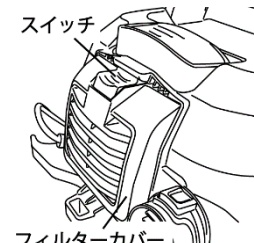


図 1 4

## 5, 注意事項

### △警告 (この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う危険性のあるもの。)

- 本商品の**電源電圧はAC100V (50/60Hz)、消費電力は1200W (最大)**です。必ず、1200W以上のAC100Vコンセントで単独使用してください。マルチタップは使用しないでください。
- 本商品に異常や破損箇所が見受けられる場合、直ちに使用を中止してください。
- 使用前に、⑰電源コードやプラグを確認してください。傷付いた状態で使用すると感電、火災の原因となります。
- 濡れた手で、⑰電源コードやプラグを絶対に触らないでください。感電する恐れがあります。
- ⑰電源コードを踏んだり、挟んだり、鋭利な物に当たったりしないでください。
- 可能な限り、**延長コードは使用しない**でください。電圧降下を起こし、本来の能力が発揮出来ない場合があります。やむを得ず使用する場合は、断面積3.5mm<sup>2</sup>以上のコードを使用してください。

### △注意 (この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。)

- ②電源スイッチをON (I) にした状態で、⑰電源コードのプラグを抜かないでください。
- 使用後は、⑰電源コードのプラグをAC100Vコンセントから抜いてください。また、吸引/吐出切替時、清掃時、ゴミ処理時、組立時、メンテナンス時も同様に⑰電源コードのプラグをAC100Vコンセントから抜いてください。
- ⑰電源コードのプラグをAC100Vコンセントから抜く際は、必ずプラグ部分を手で持ち抜いてください。絶対に⑰電源コードを引っ張らないでください。
- 本商品を誤って転倒させてしまった場合は、すぐに②電源スイッチをOFF (O) にしてください。⑥モーターヘッドに液体が掛かってしまった場合は、完全に乾燥させてから使用してください。
- 本商品を使用する際は、必ず②メインフィルターを取り付けてから使用してください。⑥モーターヘッドにゴミが詰まり故障の原因となります。
- 定期的に②メインフィルターの目詰まりを確認し、早めに清掃を行ってください。
- 本商品の分解、修理、改造をしないでください。故障の原因となります。
- 本商品を使用する際は、必ず付属部品を使用してください。
- 湿式 (液体) で使用後は、その都度本体内、付属品内及び②メインフィルターを洗浄し完全に乾燥させてください。また、湿式で使用後に乾式で使用する際も同じく、完全に乾燥させてから使用してください。
- ⑨タンク内のゴミや液体は、定期的に廃棄してください。吸引不良や悪臭、腐敗の原因となります。
- 洗剤や泡などは絶対に吸引しないでください。⑩排気フィルター部より泡が噴き出す恐れがあります。
- フロート弁が未作動の状態 (⑨タンク内が満タンになっていない状態) で⑨タンクを大きく揺らさないでください。⑨タンク内の液体が各接続部などから漏れ出す恐れがあります。
- 揮発性、発火性のあるものは絶対に吸引しないでください。
- 火の近くや高温の場所では使用しないでください。また、火が点いている物や高温物を吸引しないでください。
- ⑩排気フィルター部は絶対に塞がないでください。モーター温度が上昇し、故障の原因となります。
- ⑪ハンドル付きホースを無理に折り曲げたり、挟んだりしないでください。
- 段差のある場所で使用する場合は、本商品が転倒しないように十分注意してください。
- 本商品は、直射日光や雨が当たらない風通しの良い乾燥した室内で保管してください。
- 子どもの手の届かない場所で使用、及び保管してください。
- 本商品が汚れた場合は、シンナーやベンジン等は使用せず、中性洗剤等を使用して、柔らかい布で拭いてください。
- 本商品はゴミや水分を吸い取る掃除機及び、ブロワーです。その他の用途には使用しないでください。
- ⑥モーターヘッドの故障を防止する為、15分毎に約1分間は②電源スイッチをOFF (O) にして⑥モーターヘッドを冷却してください。
- 1日に4時間以上は使用しないでください。

